

1996年福井県で観察されたシロカモメ

堀田高久¹

シロカモメ *Larus hyperboreus* は、北極圏で繁殖し、冬期、太平洋では、北アメリカのカリフォルニアまでとアジアの中国・日本まで、大西洋では、北アメリカのフロリダ・バーミューダ諸国・キューバまでとヨーロッパのイギリス・北フランスまで南下してくる (Harrison 1983)。日本では、冬鳥として主に北日本で観察されるが (日本鳥類保護連盟 1988)、福井県では、観察例数の少ない種である (福井県 1982, 日本野鳥の会福井県支部 1995)。今回、福井県三方郡美浜町の海岸で本種を観察したので報告する。福井県自然保護センターの大迫義人氏には、本種の分布に関する文献を教示していただき、報告について指導していただいた。記して感謝する。

シロカモメが観察されたのは、1996年1月27日、福井県三方郡美浜町笹田地区の海岸 (35° 37' N, 135° 54' E) であった。全身は白色の地に淡褐色の斑紋があり、初列風切の先は白く、また、嘴は淡紅色で先が黒く、足も淡紅色であったことより、本種の1年目の冬羽の個体であると確認された (写真1, Harrison 1983)。ウミネコ *Larus crassirostris*,



写真1. 1996年1月27日、美浜町笹田の海岸で観察されたシロカモメ。

Photo 1. The Glaucous Gull observed on the coast of Sasada, on 27 January, 1996.

1. 〒919-13 福井県三方郡三方町気山179-32

セグロカモメ *L. argentatus* , オオセグロカモメ *L. schistisagus* などの群れに単独で混じっていた。

福井県では、本種は、1979年2月8日に敦賀市笹の川でと1982年2月21日に小浜市小浜湾で記録されただけなので（福井県 1982, 日本野鳥の会福井県支部 1982）, 今回が3例めの記録となる。

引用文献

福井県. 1982. 福井県の鳥獣. 240pp. 福井県.

Harrison, P. 1983. Seabirds: an identification guide. 448pp. Houghton Mifflin Company, Boston.

日本鳥類保護連盟. 1988. 鳥630図鑑. 394pp. 日本鳥類保護連盟, 東京.

日本野鳥の会福井県支部. 1982. 鳥信. 日本野鳥の会福井県支部報 (44):8.

日本野鳥の会福井県支部. 1995. 1994年までの福井県産鳥類目録. つぐみ (100):28-39.

The third record of the Glaucous Gull in Fukui, 1996

Takahisa Horita¹

One Glaucous Gull *Larus hyperboreus* was observed on the coast of Sasada in Mihama Town, Mikata county on 27 January, 1996, which was the third record in Fukui. The gull was the first winter bird, judging from the plumage of white body with brownish feathers, primaries with white tips, pink bill with black tips and pink tarsus.

1. Kiyama 179-32, Mikata-cho, Mikata-gun, Fukui 919-13